

カエルくんと

少

早

夏

休み

し

ー

石田 優翔

雨上がりにカエルの鳴き声が聞こえて
きた時にお父さんが「そろそろカエルが
たまごをうなぞ」と教えてくれました。

あれ? カエルのたまごってじょんたんだけ?

カエルの赤ちゃんはオタコジャクシだけ
はどうや、てカエルに変化するのか

アシは? シッポは? 水の中から陸へ…

3.しきがいっぽいだぞ!!

観察してみたいと思いました。

日

次

1

たまごへカエルになるまで

番外編
•たまごをさい取して育ててくんさつする
オタマジクシのちがい〇ガエル〇のカエル

2

オタマジクシの色変化

•3年生の夏の自由研究でメタカの色変化
させた。カエルも色を変化させると聞いた。
オタマジクシは変化するのか?

3

アマガエル登場

オタマジクシは緑
じょない!!

•アマガエルのオタマジ
クシをいつ緑色に変わる
のかかんさつしよう!!

4

アカガエルとアマガエルの色変化

•2種類のカエルは同じ様
に色を変化させるのか?

5

お別れ

•育ってきたカエル君たちをさい取した
田舎へ返す・自然界へ返す

6

まとめ

1

たまご～カエルになるまで

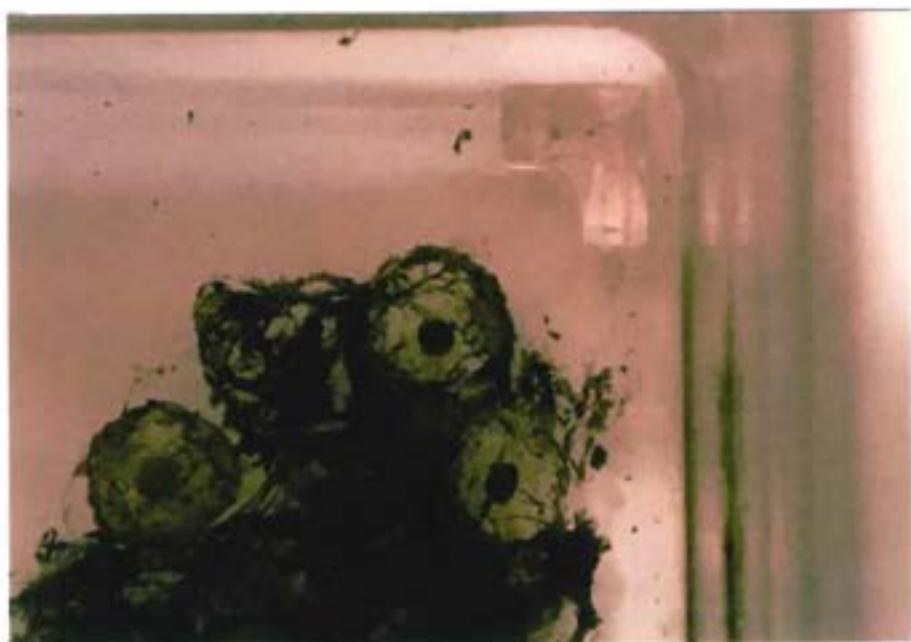
- ④たまごをさい臘して育てながらカエルを観察する
- ⑤5月31日田んぼにたまごを取りに行く



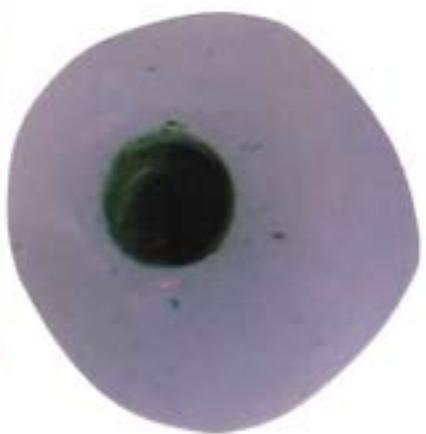
おじいちゃんの矢口
合いの方から田んぼに
カエルのたまごがあるよ!!
と教えてもらって取
りにいきました。



- ・すごい沢山のたまごがってビックリ



もうめいなゼリー
の中に黒色のれい
カタクリがある



④ オタコジャクシたん生

すごいたくさんの人 5mmくらいのオタコジャクシが
生まれましたまだ上手に泳げない様子です



⑤ すっかりオタコジャクシの身になりました

泳ぐのもスイスイ上手になりました

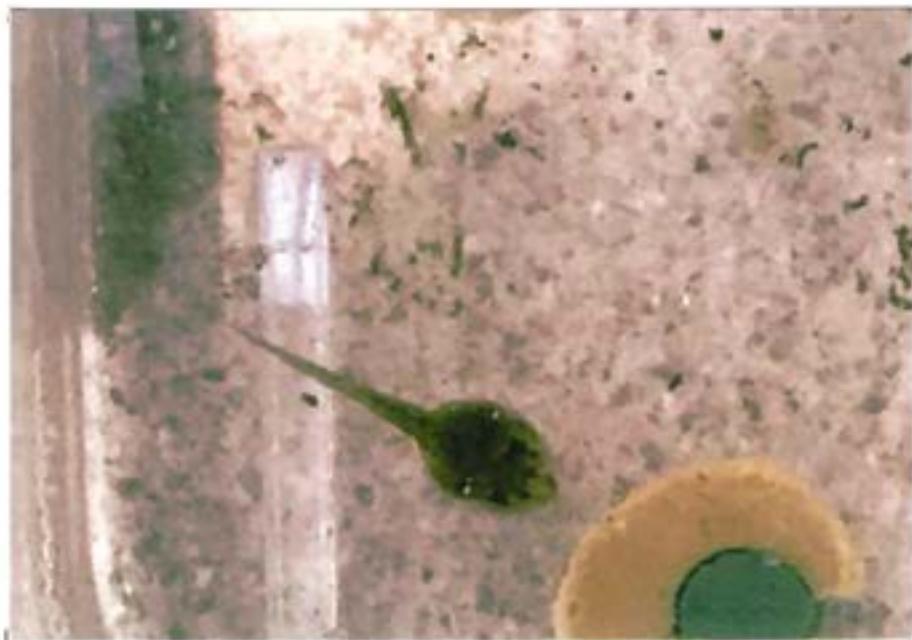


④ 6/12 大きくなり、できました。

水がえはカルキ抜きを水。フンのそじを忘れずに!!



⑤ 9月順調に成長中、エサもいはい食べる



。④水草を入れてオタマジカシのかくれ家を作りました。



いつも仲良くなっています!



オタマジャクシクイズ!?

観察しているオタマジャクシはどの種類なのか?



身近なオタマジャクシ13種

予想

1. アカガエル

ヒント

たまごをとい取った所

たまごの写真



おたまじゃくし図鑑

卵から成る卵に対して、卵の殻や卵が孵化した後の外見を詳しくしてある。卵から成る卵に対して、卵の殻や卵が孵化した後の外見を詳しくしてある。

トノサマガエル
本種はアガエル科で、本邦では最も広く分布する。卵は丸い形で、表面は滑らかで、卵殻は薄い。卵の大きさは約10mmで、卵殻の厚さは約0.5mm。卵の表面には細かい網目模様がある。卵は水に浮いており、水槽や池などに多く見られる。

ニホンヒキガエル
本種はアガエル科で、本邦では最も広く分布する。卵は丸い形で、表面は滑らかで、卵殻は薄い。卵の大きさは約10mmで、卵殻の厚さは約0.5mm。卵の表面には細かい網目模様がある。卵は水に浮いており、水槽や池などに多く見られる。

ワンガエル
本種はアガエル科で、本邦では最も広く分布する。卵は丸い形で、表面は滑らかで、卵殻は薄い。卵の大きさは約10mmで、卵殻の厚さは約0.5mm。卵の表面には細かい網目模様がある。卵は水に浮いており、水槽や池などに多く見られる。

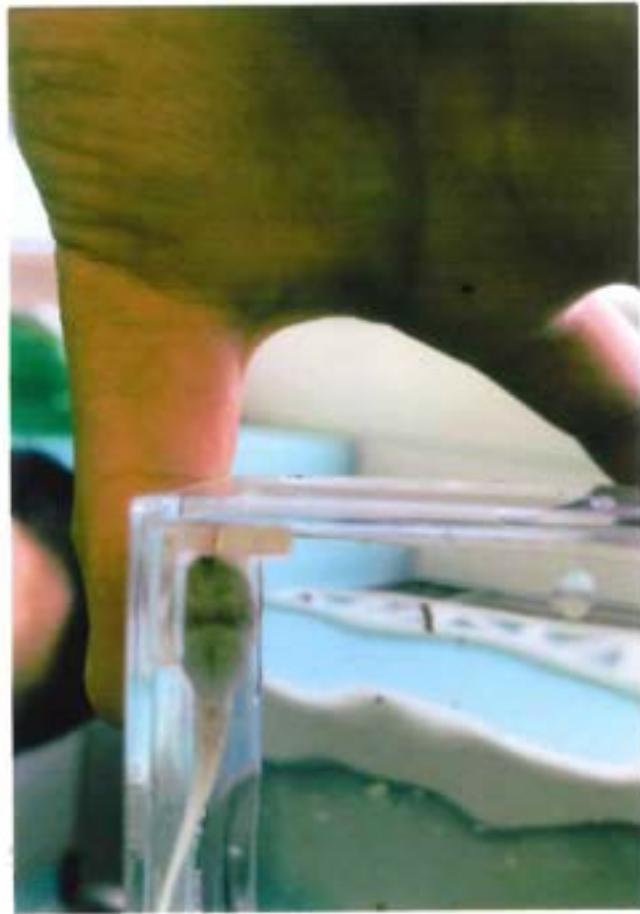
ニホンアガエル
本種はアガエル科で、本邦では最も広く分布する。卵は丸い形で、表面は滑らかで、卵殻は薄い。卵の大きさは約10mmで、卵殻の厚さは約0.5mm。卵の表面には細かい網目模様がある。卵は水に浮いており、水槽や池などに多く見られる。

シコレーゲルアオガエル
本種はアガエル科で、本邦では最も広く分布する。卵は丸い形で、表面は滑らかで、卵殻は薄い。卵の大きさは約10mmで、卵殻の厚さは約0.5mm。卵の表面には細かい網目模様がある。卵は水に浮いており、水槽や池などに多く見られる。

カエルになつたら
きっとこんなり
ぱにならうの
かな?



④ 9月まだ足は生えてこないな

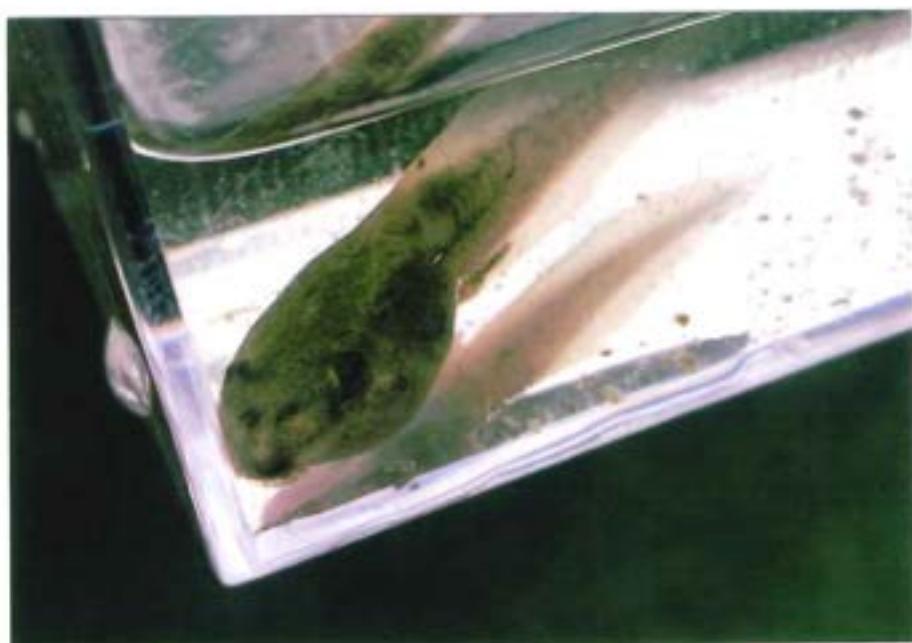


④ 7/9 足が生えてきた



頭(顔)も丸からだえんになってきた

スマートになった



8/4ん～まだ手が生えないと!?



いつ手が
生えるの
かな!?

アカガエルはオタマジャクシからカエル
になるまでに3ヶ月くらいかかるらしい?

アシはカエ
ルのように
指先まであ
る。
ツメが長い
ぞ!!



6月にオタマジャクシになった
から9月ぐらいにカエルになる
のかな?

%もう子が生えるんじゃないか?



顔もカエルになってしまった。飛び出しそうだ。

下から見ても手がまだ生えてない。気長にまとう。



- 夏休み中にカエルになる事はなかっただ。
でも大事に育てて何がカエルになるのか
たしかめてみます。これからもヨロシク!!

番外へん 予想 アカガエルとアマガエルの
オタマジャクシのちがい

アマガエル

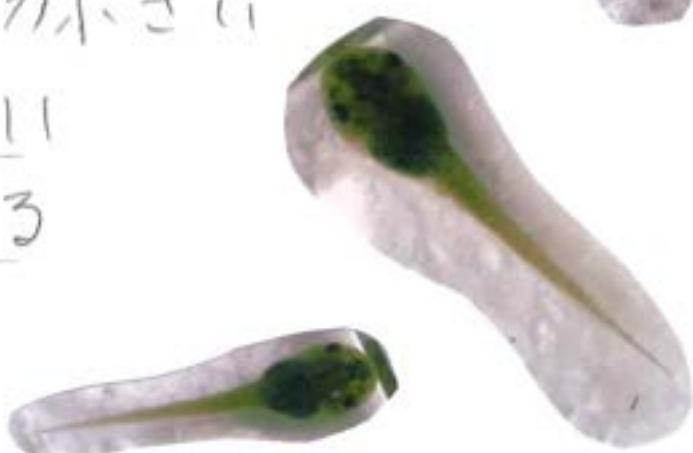
アカガエル



• アカガエルは体が大きい
体はすき通てない
目ははなれてない



• アマガエルは体が小さい
体が少しとくめい
目がはなれている



2

オタマジャクシの色変化

- 3年生の夏の自由研究でメダカを色変化させた。加工も周りのかくきょうによって変化させると聞いた。赤ちゃんのオタマジャクシはどうなるのかき問に思いたしきめてみることにしました。

近くの田んぼでオタマジャクシをさうにまえた。



黒・赤・白のボールにオタマジャクシを入れて半日たてから見くらべる

予想
メダカと
同じで色
を変化さ
せると思
うな！



『色がえ結果』



黒



・全体が黒色になりました。

とくに頭はま、黒

赤



・顔とシッポが赤く

変化ほっぺが赤

くてかわいい

白



・変化が見られなかた

・追加で自然に近い色で実験

茶色と緑色
(土の色) (葉の色)



色変化
ナシ

色変化すると予想したのに変化かなかった



・変化する色がある事が分かった。

オタマジャクシもてきがら身を守るために
体の色を変化させているのだと思います。

3

アマガエル登場



- アマガエルのオタヌジャクシを
もうたので育ててみる事にしました。

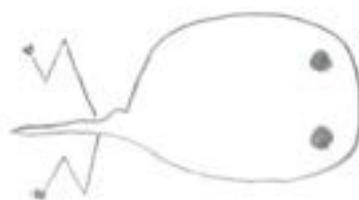


- アマガエルは緑色だけじゃ、また緑色
じゃない。いつ変わるか観察してみよう!!

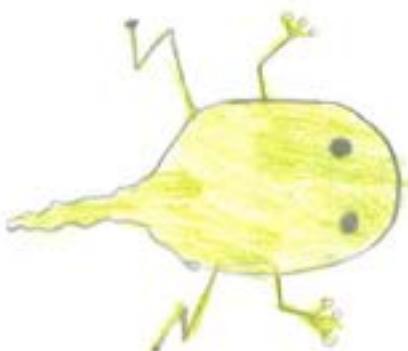


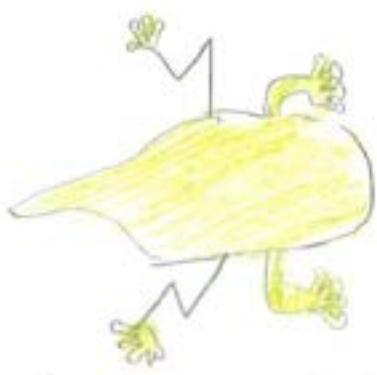


○色に変化
はない



○色に変化
はない





緑色だ



けが

手足が生えていくに上ると体の色が変化した
オタマジャクシは水中カエルになるとこのちがいが
体の色を変えるポイントなのかな？

(畠ぼてつがえた) (オタコジャクシから育てた)

4

ヌマガエルとアマガエルの色変化を実験

- 色変えがとくいたガエル!? 2種類のガエルを同じがくさうに一定時間入れるとどうなるのか?

方法

黒・赤・白系のケースにヌマガエルとアマガエルを入れて2時間～4時間後に体色を調べる

忍者
ガエル
はむち?



マヌケ

- ヌマガエルは黒のケースに体色変化があると思う。色がこいから
- アマガエルは全色のケースで体色変化があると思う。変化がいいはニンジャガエル

アマガエル

里
ハル



ヌマガエル



赤
エリ



青
シマ



糸
ミモ



斧
アハ



糸吉果

アマガエルとヌマガエルの両方とも体の色の変化がありました。ヌマガエルは周囲の色の変化で、体の色がこくなったりうすくなったりする事がわかりました。アマガエルは周囲の色が黒色・赤色の時は体の色をこい系に変化しました。周囲の色が緑色の時は緑に変化、茶色は茶色に変化しました。白色は体の色が黒っぽいこい系にした!? 予想では白色は体の色も白色になると思っていましたが、もとに思い調べてみました。すると、カエルはストレスをかんじるで黒くなることが分かりました。ヌマガエルといっしょにケースに入れたのがストレスには、たのめんなと思いました。体の色を変化させるにじゃカエルはアマガエルに決定!! アマガエルっぽくは色の変化をするカエルはアマガエルと思っていたけど、又マガエルも色の変化をすることが分かりました。きっとどのカエルも体の色の変化をする事が出来るのだと思ひます。青いアマガエルがいるところにターネットに書いてありました。見つけてみたいでさ。さらにカエルのところになりました。

5

お別れ

- 育ってきたカエル君達を自然界へ返す。

(約束)

おさり取した所へ必ず返す様にする

たまごから育ってきた大きなかエルですが、大人は生きたエサ(コオロギなど)しか食べないので育がずかしい。大自然の中で元気に大きくなっています。



カエルをもがいた時は、安心したような、悲しい
ような気持ちになりました。

6

まとめ

夏休みが始まる前からぼくとカエル君の夏休みがスタートしました。3年生で研究したメダカと同じ様に、今はオタマジャクシも周りの色に変化しても面白かったです。きっとから身を守るためにちえだと思いました。アマガエルがやめてたまごから育てていく中で、さもなく思いました「いつ緑色になるの?」では、足と手が生えていくに上がるため緑色への変化が始まりました。きっとかんきょうの変化【水中アリ】・【エラにきゅう⇒はなこきゅう】が関係しているのだと思いまも、と深く言調べてみたいになりました。アマガエルの色の変化はぼくが予想していなかっただストレスもかんけいしていることがわかりました。自分で四人からたまごをさり取りして育てるオタマジャクシはまだカエルになっていないけれど、これからも大事に育てていればカエルになってしまっています。カエルの研究をしてみてカエルについてたくさんのことを探ることができました。じぶんの中で生きるために体を変化させる力がある事が一番のおどろきでした。小さな生き物が生きるためにどうよくをしているんだなと思いました。どんな小さな命も大切にしていきたいと思いました。

おまけ



八木山で出会ったツノガエル



さくこうにした本

学石井の図かん